

保護者のみなさまへ

八尾市立北山本小学校
校長 高橋 敏博

学校教育診断 保護者アンケート結果について

平素より、本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、先日、保護者のみなさまのご協力のもと、「学校教育診断保護者アンケート」を実施いたしました。質問項目へのご回答ならびにご意見、ありがとうございました。

アンケート結果につきましては、教育活動の評価指標として改善に努め、今後のよりよい教育活動につなげたいと考えております。今後とも、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【教育活動全体に関わること】

1「学校に楽しく通っている」では、肯定的評価が前年度より5.8%減ったものの、依然9割程度と高い数字となっています。また、2「学校であったことをよく話す」についても、8.1%減ったものの、こちらも8割程度は維持しています。学校行事も徐々にコロナ禍以前に戻りつつあり、楽しく学校に通っている子どもが多いと考えますが、いずれも低下していることから、さらなる取り組みの充実につとめます。

3「活動の様子や教育活動をわかりやすく伝える」の肯定的評価は前年度より6.8%増え、ついに100%となりました。今後も、学校新聞や特認校だより、ホームページ等の充実につとめ、情報発信につとめます。

8「子どもが困っていることがあれば、迅速に対応している」は、昨年度、肯定的評価が大幅に上がっておりましたが、さらに2.4%伸びる一方、評価が下がっておりました7「保護者の相談に応じ、家庭連絡等細かい対応をしている」も、同評価が6.1%回復し、いずれも9割を大きく超えました。今後も意識して取り組みます。

また、昨年度18.1%も伸びました16「地域と連携した取組みを積極的に行っている」は微増でしたが、94%を超えています。地域のみなさんによる日ごろの見守り活動や地域行事など、さまざまな応援のおかげですので、さらなる充実におけ連携につとめます。

【学力に関わること】

4「学力向上に向け、さまざまな取組みを行っている」の肯定的評価は98.7%で、2.1%増えています。引き続き「できた」「わかった」と喜びを感じられる授業づくりをすすめていきたいと考えております。

また、令和5年度からは、小規模特認校の取組みとして、漢字検定の全学年無償実施や放課後の学習支援も

始まりましたが、学力の定着には、家庭での学習習慣の確立が大事ですので、ご家庭においてもお声かけをお願いいたします。

【人権学習に関わること】

「人権みらい探究科」にかかわる質問項目としまして、11「命を大切にする心や人権を尊重する心を育てようとしている」の肯定的評価は1.6%下がったものの96.1%、12「社会に出て自立していける力を育てようとしている」については、4.8%増加し93.5%、13「つながりや絆を深める取りくみを行っている」も5.4%増加し97.4%、14「子どもの将来のことにつながっている」も7.3%も増加し94.8%と、いずれも肯定的評価は9割を大きく超えており、ここ2年度で大幅に増えています。「人権みらい探究科」については、小規模特認校の特色ある取組みとして、体験活動や外部講師による出前講座の充実など、重点的に取り組みましたが、ご理解いただけたものと受け止め、さらにその内容の充実と校内外への情報発信につとめます。

【健康安全に関わること】

9「学校は、子どもの健康に関する指導や健康管理に努めている」、10「学校は、避難訓練や安全指導など、児童が安全への意識や習慣を身につけるよう指導している」の肯定的評価は、さらに約2%増加し、それぞれ97%を超える高い結果となりました。

保健だより等の発行により、「早寝、早起き、朝ごはん」など基本的な生活習慣の定着についての啓発、「桂中学校区いいねむりジェネレーション」の取組みが高評価につながっていると考えております。

子どもたちの基本的な生活習慣は、「確かな学力の定着」、「豊かな心」、「健やかな体づくり」とつながりますので、ご理解とご協力、よろしくお願いいたします。